



3年間必要経費の道内他校との比較

～コスパが良い！！～

項目	紋別高等看護学院 令和5年度入学生用	道内3年課程養成校 の平均※1
入学金	14,800	120,465
授業料（3年間）	658,800	1,403,458
施設設備費	0	167,032
在学中の必要経 （国家試験対策費）	834,000※2 （上記は363,000を含む）	575,752※3
合計	1,507,600	2,266,707

- ※1 北海道看護教育施設協議会加盟養成校（3年課程）のうち、閉鎖予定校を除いた令和4年度の平均値。
- ※2 教科書代、実習白衣・靴、演習用消耗品・資料代、予防接種費、遠隔実習施設への交通費・宿泊費、傷害保険料、国家試験対策費（模擬試験・問題集・講習受講費用・受験に係る経費）などを含みます。iPadまたはPCが別途必要です。
- ※3 教科書代、実習白衣・靴、演習用消耗品・資料代、予防接種費、遠隔実習施設への交通費・宿泊費、傷害保険料、タブレット・PCなどを含む場合と別途負担の場合があり、養成校毎に異なります。国家試験対策費は含みません。

修学資金

名称	金額	条件
1 北海道看護職員養成確保修学資金 （一般）	36,000	貸与（貸与期間の1.5倍の年数就業の場合は返済免除）
（特別）	20,000	貸与（特定病院〔14施設〕に貸与期間の1.5倍の年数就業の場合は返済免除）
（指定）	10,000	貸与（指定病院〔広域紋別病院、遠軽厚生病院、網走厚生病院〕に貸与期間の1.5倍の年数就業の場合は返済免除）
※一般、特別、指定の重複申請可能（最大66,000円貸与）		
2 紋別市看護師等養成修学資金	50,000	貸与（紋別市内医療機関に3年間勤務で免除）
3 広域紋別病院企業団看護師等修学資金	50,000	貸与（広域紋別病院に3年間勤務で免除）
4 JA北海道厚生連看護師奨学金制度	50,000	貸与（道内厚生病院に貸与期間勤務で免除）
5 日本学生支援機構 給付・貸与奨学金	9,800~ 120,000	金額は所得金額、通学形態及び第一種奨学金・第二種奨学金により異なる

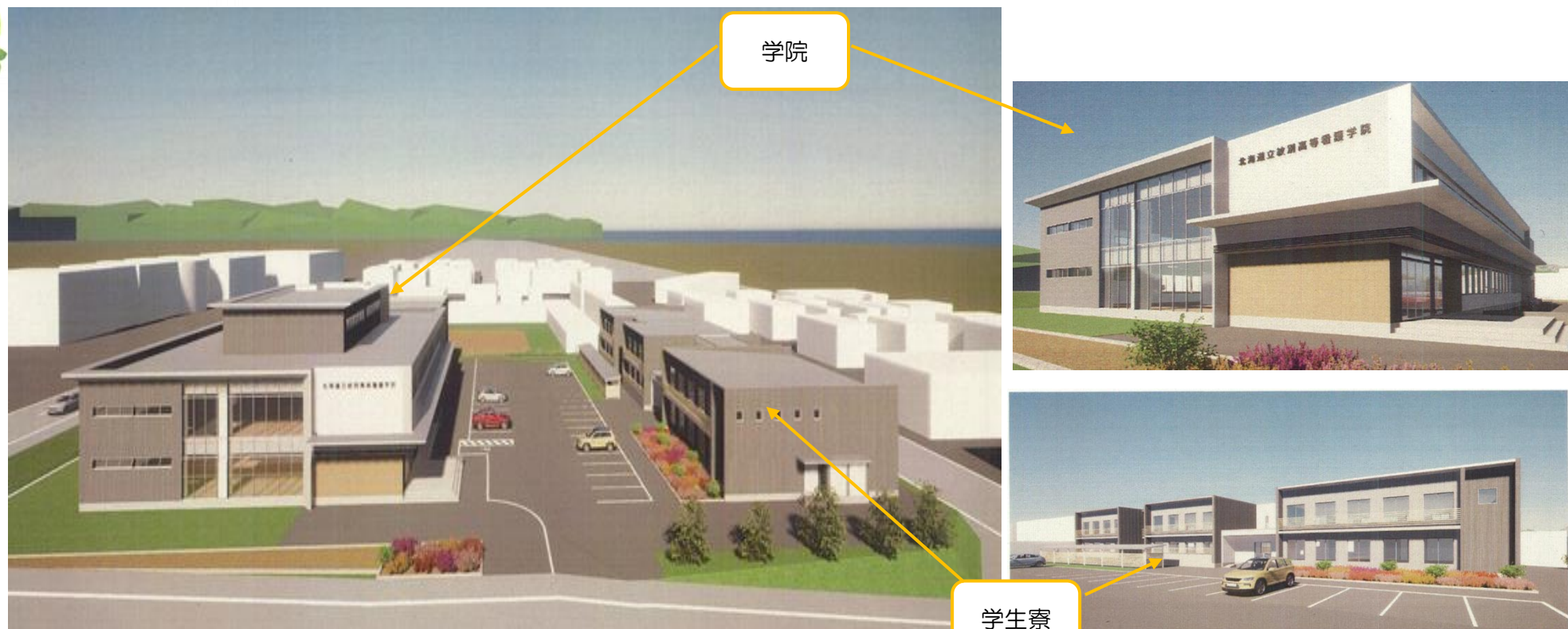
北海道の修学資金と紋別市や厚生連の修学資金を組み合わせると、学費と生活費に充てられます。親の経済的支援が無くても大丈夫！

- ※1、2、3及び5の重複申請可能
- ※1、4及び5の重複申請可能





令和6年(2024年)新築移転します



学院校舎・学生寮イメージ図

学院校舎は主な実習施設である広域紋別病院に隣接して建てられます
学生寮は、個室、バス/トイレ付き、食事は平日3食提供されます

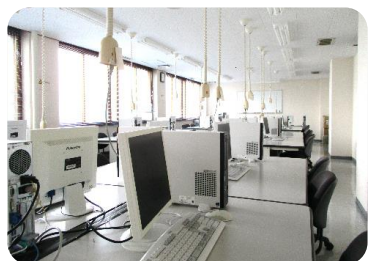




現学院施設



看護実習室



情報処理室



教室



1階ラウンジ



講堂



2階ラウンジ



校舎内イメージ図

実習室、母性・小児実習室、在宅実習室が隣接し、様々な看護の演習に活用できます。また、1階・2階のラウンジやミーティング室等、学生の学習・交流スペースが広がります





Kさん（北海道紋別高等学校出身）

私は、母が救急車で運ばれたことをきっかけに、医療の知識の重要さと、身近に医療を受けられる環境があることのありがたさを実感し、地元で医療に携わりたいと考え入学しました。本学院では、1年次から臨地実習を行いながら看護師としての役割を学べることや、患者様一人一人にあった適切なケアを実習メンバー、実習指導者、担当看護師にサポートしていただき考えることができます。

看護の道を選ぶことは、私にとって勇気のいることでありましたが、地域の方々と触れ合い、実際に看護の現場で働いている方と患者様を見て、より看護師を目指したい気持ちが強まりました。医療に携わる職業に興味のある方は、一緒に頑張りましょう！

Oさん（北海道紋別高等学校出身）

私は、社会人入学で本学院に入学しました。生まれも育ちも紋別ですが、大学進学時に東日本大震災を目の当たりにしたことや、家族に医療職がいることなどから、長年誰かを助けたいという思いがあり、一般職として医療に携わりながら働いていました。そして、コロナ禍をきっかけに、誰かを助けたいという気持ちがより強くなり、本学院の門戸を叩きました。

最初は、学生生活や初めての实習で不安でいっぱいでしたが、同期や教員に支えられ、実習での患者様との関わりや看護の知識・技術を学ぶことがとても楽しく、充実した学生生活を送ることができています。ともに学ぶ同期や教員の熱意やあたたかさに触れ、何かを始めるのに遅いということはないと日々感じています。

様々な人たちとの関わりの中で見えてきた、理想の看護師を目指して努力していきます。これから看護師を目指される皆さん、ここでお待ちしております。ぜひ、一緒に看護師を目指しましょう！

Hさん（北海道枝幸高等学校卒業）

私は、患者様や家族の心身に寄り添い、安心感を与えられるような看護師を目指して本学院に入学しました。

1年生の時は、初めての授業や臨地実習で慣れないことが多く不安がありましたが、日々学習を積み重ねていくことで、知識と技術が身についていき、心身ともに成長することができました。

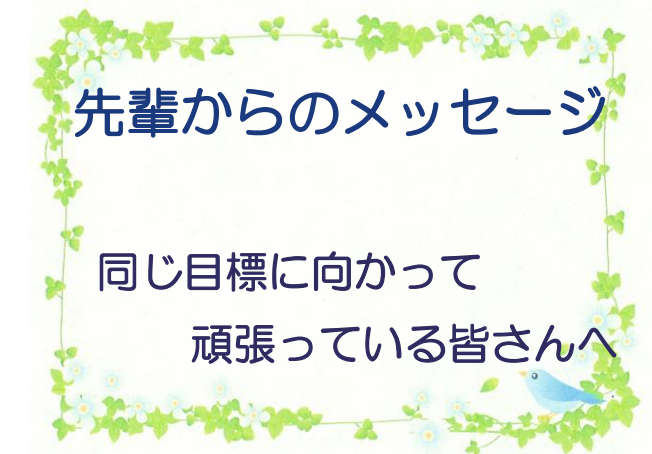
寮の共同生活では、他学年との関わりが多くあるため、人との接し方や距離感などを身につけることができます。

本学院で、仲間と励まし合い、高め合いながら理想の看護師になれるように、日々の学習に取り組んでいます。

先輩からのメッセージ

同じ目標に向かって

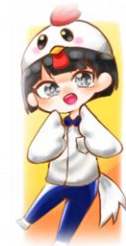
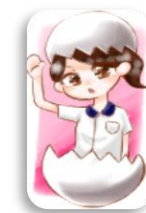
頑張っている皆さんへ



Iさん（北海道網走南が丘高等学校卒業）

入学当初は、学年に男子学生が1人で、今までと違う環境で不安なことが沢山ありました。今は、看護師を目指す仲間と支え合いながら看護の知識や技術を学び、充実した学院生活を送ることができています。

私は、勉強が苦手ですが、先輩方や先生方のサポートのおかげで頑張ることができています。理想の看護師になれるように、日々努力を惜しまず、経験を積んで頑張っています。





令和3年度入学生



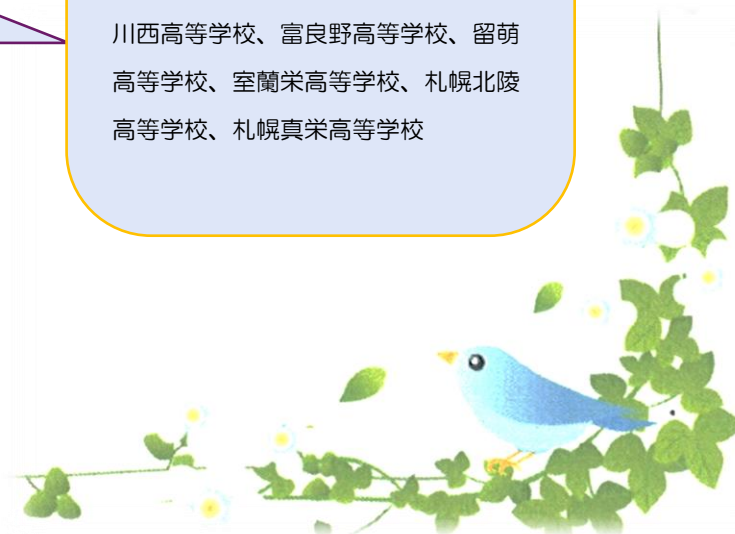
紋別のキャラクター「紋太君」



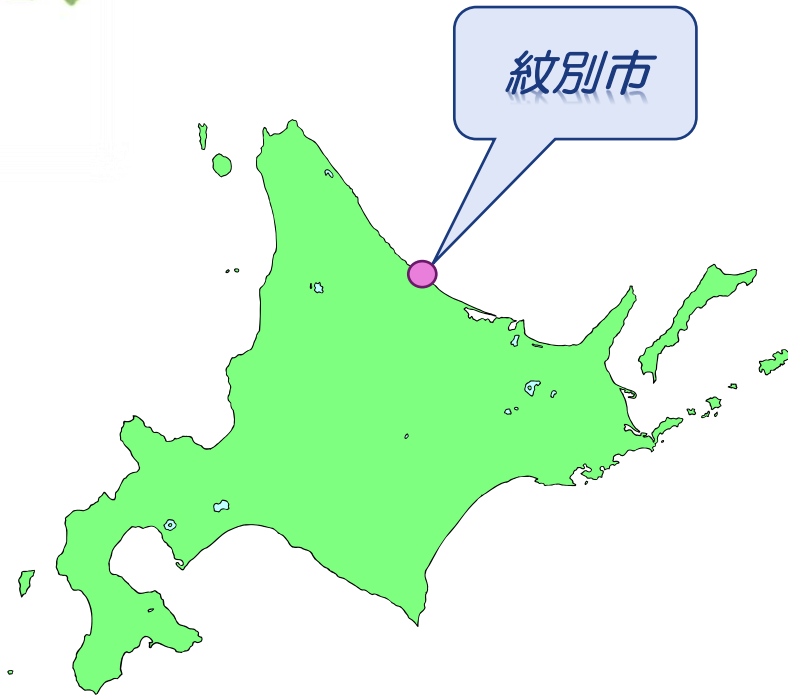
皆さんの入学を
待ってま〜す！

在学生の主な出身高校

紋別高等学校、遠軽高等学校、網走桂陽高等学校、網走南ヶ丘高等学校、美幌高等学校、北見藤高等学校、留辺蘂高等学校、大空高等学校、釧路北陽高等学校、別海高等学校、中標津高等学校、名寄高等学校、枝幸高等学校、滝川西高等学校、富良野高等学校、留萌高等学校、室蘭米高等学校、札幌北陵高等学校、札幌真米高等学校







北海道立紋別高等看護学院

〒094-8646 北海道紋別市緑町5丁目6番7号

電話番号 0158-24-4185

F A X 0158-24-4970

ホームページ <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/mkg/>

公式ツイッター https://twitter.com/mombetsu_koukan



HP



Twitter

